

第2回モーターボート競走事業活性化検討委員会議事概要

1. 日時

平成18年3月9日（木） 10:00～12:00

2. 場所

海運ビル3階会議室

3. 出席者

蔭山委員、喜多條委員、境委員、笹川委員、杉山委員、竹内委員、松原委員、柳澤委員（以上五十音順）、星野海事局長

4. 議事

（1）モーターボート競走事業の効率的運営について

（2）三者からの報告を踏まえた審議

5. 議事概要

はじめにモーターボート競走事業の効率的運営について、それぞれ国土交通省、全国モーターボート競走施行者協議会、全国モーターボート競走会連合会から報告を行った。

委員から出された主な意見は以下のとおり。

- 各施行者における従事員の勤務実態や雇用形態、職員の雇用の必要性や勤務実態等については、具体的かつ詳細に分析・検証する必要がある。
- 施行者の経営状況や赤字施行者の自助努力等について第三者評価機関を設置してチェックすることも考えられるのではないかと。
- 外部委託は、費用の変動費化として有効な手段であるが、委託先の事業効率性の確保にも留意する必要がある。
- 各施行者の取組を促進させる仕組みとして、ヤードスティック査定や施行者間でのサービス競争についても検討すべきではないかと。
- 施行者の合理化に係る取組について、計画性や将来のビジョンが必要ではないかと。
- 競走会の統合に向けた取組については、効率化に資するものであり、賛成。